



仲田 豊 議員

レセプト・健康情報を活用したデータへの推進

【質】 我が国の国民医療費が毎年一兆円余りを越え増大し現在、三八兆円余りという莫大な金額に膨れ上がっております。村内の年齢階層別に見る医療費はどのようなようになっていくかお答え願います。

【答】 福祉健康課長 大城保篤 0歳から14歳3千700百万円、15歳から44歳1億7千万円、45歳から64歳2億8千万円、65歳から74歳4億8千万円の数字になります。 【質】 村内一人当たり医療費がどうなっていますか。 【答】 福祉健康課長 大城保篤 0歳から14歳6万5千円、15歳から44歳12万3千円、45歳から64歳28万5千円、65歳から74歳39万3千円です。

【質】 一般診療医療費、歯科診療医療費、薬局調剤医療費の答えを願います。

【答】 福祉健康課長 大城保篤 一人当たりで一般診療医療費65歳未満14万6千円、65歳以上75歳未満34万4千円、歯科診療医療費65歳未満1万3千円、65歳以上75歳未満2万1千円、薬局調剤医療費65歳未満2万7千円、65歳以上75歳未満9万1千円です。

【質】 高齢化を迎えることによって膨張し続ける医療費をどのように抑制するかが大きな課題であり、ジェネリック医薬品は新薬に比べ2割から7割の価格に抑えられるメリットがあると言われております。データヘルス計画策定し平成27年度から実施することを保健事業実施に関する指針を改正するとしております。村の考えを伺います。 【答】 福祉健康課長 大城保篤 国は平成26年度に予算計上して具体的な指針を定めるものと予想され、その具体的化をもって村のスタッフ体制を見合う部分でどういった方針が一番適当なのか検討したいと思っております。

自治体による婚活支援で少子化対策を

【質】 地元若者の未婚が少子化を助長し村行政の重要課題と思っております。婚活支援の投資は村の未来の発展に寄与するものと確信します。村の考えを伺います。 【答】 総務課長 名城淳一 全国的に若者の出会いの場が少ないことが村もしかりかと思う。若者の未婚率が多いという今後いろんな方に相談しながら自治会、青年団協議会に指導してもらって村として側面からサポートしてイベントに携わっていく事の方が、結婚率が上がっていくと思っております。

Onna Village Assembly 一般質問 第10回恩納村議会定例会 平成25年12月12・13日

今回の質問項目 (○は今回掲載された質問です)

- 仲田 豊 議員 電話967-8338 P-5 ○レセプト・健康情報を活用したデータヘルスの推進について ○自治体による婚活支援で少子化対策を
山内 鈴子 議員 電話964-3468 P-6 ○村長選挙への出馬及び就任後の評価について ○恩納村路上禁煙防止条例施行規則設置について ○国民健康保険での禁煙治療実施状況について ・出生届の現状及び少子化対策支援賞の検討について
長浜 善巳 議員 電話965-2100 P-7 ○教育行政について ○健康福祉について ○生活環境について
又吉 薫 議員 電話966-2911 P-8 ○恩納漁港の整備について
宮崎 豊 議員 電話966-2458 P-9 ○北海道石狩市との協定 ○職員のスキルアップ ○農業振興
當山 君子 議員 電話967-8508 P-10 ○恩納村民憲章について ○女性議会の開催について ○担い手育成総合支援事業について
大城 堅三 議員 電話966-2393 P-11 ○国道及び海浜の安全管理について ○村海岸管理条例と海浜施設の安全管理について
吉山盛次郎 議員 電話965-0669 P-12 ○海岸保全と将来に渡る保護の在り方について ○村文化情報センターの運用。経済、学校教育、社会教育に及ぼす効果について
喜納 正誠 議員 電話964-2580 P-12 ・観光振興について

議会だよりに掲載されている一般質問の内容は、会議録に基づいて各議員が800字以内にまとめ、議会広報委員会が会議録で最終確認したものを掲載しております。

議会会議録は議会事務局、各字公民館でご覧いただけます。また、村ホームページ(会議録)からも検索できます。